



平成27年10月16日
四国地方整備局

海の災害研究、新技術研究の最前線から ＝『四国のみなと特別講演会2015』開催＝

◆地震・津波に関する取組みや、大規模地震発生時の港湾機能継続計画に関する報告
現在、四国においては今後30年以内に70%程度の確率で発生が予想されている南海トラフを震源とする地震・津波に対する取組みや、大規模地震発生時の廃棄物処理・港湾機能の継続計画に対して関心が高まっています。
本講演では、各研究所等における地震・津波に関する様々な取組みや、大規模地震発生時の港湾機能の継続計画等について、最前線の研究成果を発表します。

■みなと特別講演会とは■

港湾や空港の整備・維持管理に対する社会的な要請に対応するための最新の研究及び技術開発について、行政機関はもとより、広く一般の方々にも研究成果を情報提供することを目的に、平成18年度から各地方整備局単位で開催。

- 日 時：平成27年11月17日（火）13:20～17:00（受付開始12:30～）
※スケジュールは別紙講演次第をご参照ください。



土木学会認定 CPD プログラム
認定番号 JSCE15-0886

- 会 場：高松サンポート合同庁舎 低層棟2階 アイホール（高松市サンポート 3-33）
※注意事項：本講演会用の駐車場は御座いませんので、公共交通機関をご利用ください。
- 主 催：国土交通省 四国地方整備局
国土交通省 国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人 港湾空港技術研究所
- 申込先：四国地方整備局 港湾空港部 港湾事業企画課
Tel：087-811-8331 FAX：087-811-8431

※どなたでも聴講は可能ですが、席に限りがありますので、事前に電話またはFAXにてご予約ください。
その際、①氏名、②会社名等、③連絡先をお知らせ願います。＜様式任意＞
なお、お申し込み時に頂いた個人情報は、本講演会以外の目的で使用することはありません。

<本施策は、四国圏広域地方計画「No.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。>

●問い合わせ先：

- 1) 国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 港湾事業企画課
課長 小田 幸伸（内線6471） 課長補佐 高尾 俊輝（内線6473）
Tel：087-851-8061（代表） 087-811-8331（直通）
- 2) 国土交通省 国土技術政策総合研究所 管理調整部 企画調整課
課長 赤城 尚宏 係長 中村 弘樹
Tel：046-844-5019（直通）
- 3) 国立研究開発法人 港湾空港技術研究所 企画管理部 企画課
課長補佐 吉田行秀 係長 小林正道
Tel：046-844-5040（直通）

【 講演次第 】

○挨拶 13:20～13:40

四国地方整備局 次長 菅沼 史典
港湾空港技術研究所 理事長 高橋 重雄

○講演

1) 港湾構造物の耐津波対策 13:40～14:05
(国)港湾空港技術研究所 耐波研究チームリーダー 鈴木 高二朗

2) 津波による港内地形変化 14:05～14:30
(国)港湾空港技術研究所 研究主監 栗山 善昭

<休憩：10分>

3) 沿岸生態系の形成・活用 14:40～15:05
(国)港湾空港技術研究所 沿岸環境研究チームリーダー 桑江 朝比呂

4) 大規模災害時の災害廃棄物の海面処分 15:05～15:30
国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部長 鈴木 武

5) 南海トラフ地震に対応した四国の広域的な海上輸送の継続計画 15:30～15:55
四国地方整備局 港湾空港防災・危機管理課長 新見 泰之

○特別講演 15:55～16:45

「津波・高潮災害に対する2レベル防災体制について
ー最大クラスと設計クラスー」
高知工科大学 学長 磯部 雅彦

○意見交換 16:45～16:55

※講演内容及び講演者については、予告なく変更する場合があります。